

コバトン ハートフルメッセージ優秀事例

埼玉県では、人を支え社会を支える介護の素晴らしさを広く県民にアピールするため、毎年、介護サービスの利用者や御家族から介護職員等への感謝のメッセージ「コバトン ハートフルメッセージ」を募集しています。ここでは令和5年度優秀事例をご紹介します。

① デイサービスセンター こむろん家（伊奈町）

病気で右まひになった私の「カフェのオーナーになる」という夢をかなえてくれました。カラオケ、ピアノ演奏と一緒に楽しんでもくれる笑顔が素敵なスタッフの皆さんのおかげで、楽しい日々を送っています。ありがとうございます。

② 特別養護老人ホーム 清流苑（日高市）

父がお世話になっています。入念に準備して下さったクリスマス会では、家族も参加できるよう取り計らってくださったこと、感謝の気持ちでいっぱいです。ゆっくり過ごすことができ、とても嬉しかったです。いつも優しく接して下さってありがとうございます。これからもどうぞよろしくお祈りします。

③ 小規模多機能ホーム うきしろ（行田市）

楽しい行事をたくさんしてくれて、急なお願いでも「大丈夫ですよ」といつも明るく笑顔で対応してくれて安心してお願いできます。容態も良くなり、まわりからも「明るくなったね」、「表情がよくなったね」と言われていて、これは本当にすごいことだと思います。心から感謝しています。これからもよろしくお祈りします。

④ ハーモニーライフ若葉（鶴ヶ島市）

母を温かく見守ってくださいますありがとうございます。母はもうほとんど話すことができないので日々の生活を語ることはありませんが、いつも母の手の爪がきれいに切っており、それを見て常々細やかな心配りをしていることがよく分かります。おかげさまで、受験生である子供の勉強の協力を専念することができました。入居者本人のみならず、その家族の日常生活・家庭の絆を守り、さらに、これから社会にはばたく世代の未来も守ってくださっています。心より感謝いたしております。

⑤ デイサービス 田園倶楽部（飯能市） 岩本 春見さん

私は脳梗塞で右半身に麻痺が残っている。デイサービスでは、音読サークルで滑舌が良くなるよう音読訓練をしている。指導者の岩本さんは若さと情熱を直球で投げってくる。適度な補助とユーモアで練習に加え、だんだん難しいレベルに挑戦させることで、いつの間にか高いレベルの音読練習に到達している。難しい音読練習が成功すると達成感と満足感で、練習の苦勞が自信と生き甲斐の喜びに変わってくる。笑顔が絶えない。充実した幸せを感じます。

⑥ リハビリテーションアール（坂戸市）

送迎の運転手さんは、朝は元気な挨拶をし、帰りも丁寧に玄関まで誘導してくれます。到着すると美味しいお茶で一休みしてから一日の活動が始まります。年初めの祝品、母の日、父の日、敬老の日、クリスマスと節目の時は真心のこもったプレゼントをもらい感激しています。手足の運動に加え、唱歌、舌の運動も取り入れ、日々感謝の週2日です。職員さんのアドバイスも即効薬になります。リハビリ中の麦茶、帰りの仕度時の飲物で疲れが一気にとれます。行動を急かすようなことは言わず、見守りながら、指導、ケアをしているには頭が下がります。これからもよろしくお祈りします。



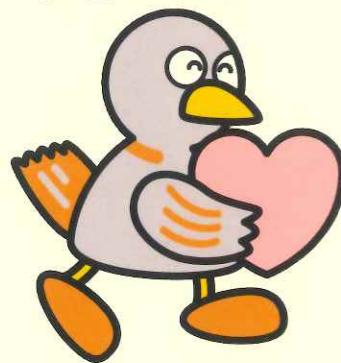
特別養護老人ホーム 清流苑 様

貴事業所が提供された心のこもった
介護サービスについて利用者や御家族
から感謝のメッセージが寄せられまし
た

このことは他の模範であり、日頃の取
り組みに敬意を表するためここに表彰
します

令和6年5月20日

埼玉県知事 大野 元裕



埼玉県マスコット
コバトン